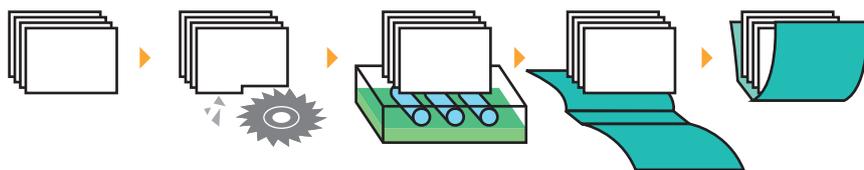


くるみ製本



折・丁合する

背の部分を削る

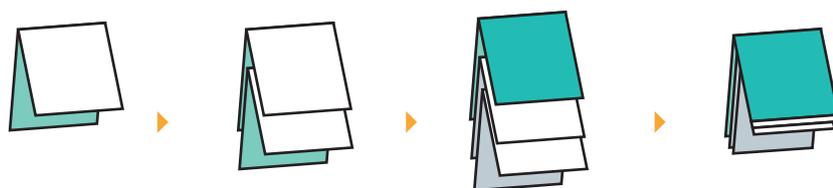
糊を付ける

表紙の本文を付ける

くるみ製本は比較的ページ数の多いカタログやパンフレット、写真集などにお薦めです。製本方法は、本文を表紙でくるんで背の部分を特殊糊で固める、丈夫で長持ちな本格的製本方式です。表紙と中ページを別で刷るため、紙の組み合わせを楽しんだり、ブックカバーなど表紙にPP張りなど加工を施すなどもお薦めです。



中綴じ製本

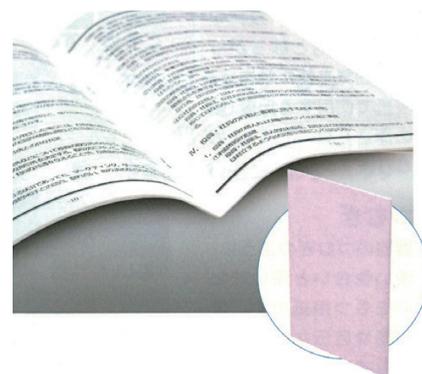


折る

丁合する (ページ順に重ねる)

背を綴じる

中綴じ製本は比較的少ないページ数で見開きで写真をレイアウトするなど、冊子を根元まで開けるようにしたいという方にお薦めです。週刊誌や情報誌などでよく見られる製本方式です。ホチキスのような針金で背の部分を綴じる綴じ方です。



- ・ ページは4ページ単位となります。
- ・ 本文の用紙は【コート紙・マット紙・上質紙】の3種類です。
- ・ 中綴じは、ホッチキスなしでも可能です。(空綴じ)
- ・ 仕上がりサイズは、規定外でも扱えます。(変形サイズ)
- ・ 穴あけ加工、角丸加工も出来ます。

色上質紙 基本5色



上記以外の色も扱えます。

(取り寄せになるため通常より納期が少しかかります。)

